**大古田 健一**
かたくてやわらかな家
堅実だけれどもユニークさを忘れずに、
個性的だけれども奇をてらうことなく、
(…)期待を裏切る本当の家づくりを
心から楽しんでいただければと考えています。

**近藤 剛**
3つの箱家
光と風はどんな人にも平等に降り注ぎ、
駆け巡ります。高価な材料に頼らないで
空間の組み合わせにより
「光と風の間」を作ることを
いつも考えながら設計しています。

**鈴木 敬**
わが家の暮らし方
家づくりに自由を!(…)
設計力と知恵で多彩な御家族の
「わが家の暮らしと家」を
実現していきます。

**大野 靖**
壺中の天
現在と未来を見据え、
豊かに住まうために
人間やその生活、人生から
紐解いたデザインをして、
本当の家をともに
創りあげましょう。

**大橋史人** | House YM
古から伝わる知恵と新しい技術で
日本らしさを大切に建築しています。
家づくりとは、新たな旅の始まりであり、
そのはじまりに出逢えることは、喜びです。

# 静岡の建築家とつくる家

建築ジャーナル編集部 編
A House You Build with an Architect in Shizuoka

**髙橋貴大**
中条のガレージハウス
自分たちらしい家は、
とっても可愛らしい存在。
末永く楽しんで暮らして
いただきたいと思います。

**菱田真理** | 伊豆下田の家
ご希望の間取りや、お子様の成長、
老後の暮らしなど将来のご希望を
お聞かせ下さい。自然災害にも安心で
気持ち良く暮らせる空間を作ります。

**近藤正宏** | 佐鳴湖畔を望む家
「人は住まいをつくり、住まいは
そこに住む人の心をつくる」を
コンセプトに、住む人の要望に
真摯に対応し、品質のよい建物を
創ることを心掛けています。

**広野有一**
川を望む家
家族のライフスタイルに合わせ、
心地よい空間を提案し、
生活に潤いを与え、
感性をはぐくんでいけるような
建築を目指しています。

**建築家との家づくりは、敷居が高いと思っていませんか?**

実は建築家こそ、限られた予算のなかで
あなたの要望を最大限に実現してくれる
最も身近な頼れる家づくりのプロなのです。
この本には、静岡県内の29人の建築家を収録しています。
このなかから、あなたの家づくりの
理想のパートナーを見つけてください。

建築ジャーナル　定価 本体1,200円+税

case 02

# みねひびきみなとのいえ

- 家族構成……夫婦2人＋子供3人
- 場所……静岡県静岡市

## 目指したのは、着慣れた普段着のような住まい

### 家族5人がほど良い距離で繋がる家

HPをみて訪ねてくださいました。要望書のメモを読み返してみると「ペットとの共生」、「共働きなので日々の家事を効率よく」、「収納の工夫、土間収納」、「ひなたぼっこ」、「カエルがくるような池のある庭」、「庭を眺めたい」、「小さな畑」、「ハンモックや薪ストーブ」、「家族がなんとなく集まる場所がいい」『みんなの布団を敷ける寝台のような寝室』…。敷地条件としては、市街地なので日当たりや風通し、近隣への影響など、少し気をつけなければいけない点もありました。それから、当初は大手メーカーに依頼しようか迷われていたようでした。

### 2つの庭で日照と通風を確保したパッシブデザインの家

目指したのは、背伸びをしたり、誰かの暮らしをまねるのではなく、着慣れた普段着のような暮らしができる家。朝起きて、窓を開け、顔を洗い、テーブルを囲む…。朝昼晩、春夏秋冬、365日。家族の小さな行為を手がかりに、家族5人がほど良い距離で繋がる「ひとつ屋根の下の感じ」を持った家になるように心がけました。どこにいても笑い声が聞こえ、けんかをしてもなんとなく気配が伝わるような家。2つの庭を設けることで日照と通風を確保したパッシブデザインを実現しながら、お隣さんへの影響を少なくすることにも努めました。あわせて、耐震等級3や温熱環境等級4を確保した長期優良住宅の認定を取得。自然素材を使用しながら、メーカー住宅以上の性能を確保しました。

居間は、食堂やキッチンと、吹抜けを介して
寝室や子供部屋とゆるやかにつながっています
（＊を除いて撮影：畑亮）

食堂は、家族がなんとなく集まる家の中心です

2つの庭に面した居間は、季節の変化を取り込みます

**設計データ**

- 敷地面積…259.63m²（78.5坪）
- 延床面積…153.18m²（46.3坪）

1階／90.24m²（27.2坪）
2階／62.93m²（19.0坪）

- 竣工年…2013年
- 用途地域…第二種中高層住居専用地域
- 建ぺい率…60%
- 容積率…200%
- 構造…在来工法
- 設計・監理…株式会社 自由工房静岡事務所

〒420-0031 静岡県静岡市葵区呉服町2-1-15
青葉ビル5C
TEL：054-254-9280　FAX：054-254-9277
URL：http://www.ziyuu.co.jp/
E-mail：web1@ziyuu.co.jp

右上／近所の子供たちと記念撮影＊
右下／子供部屋はまだ間仕切らず、3人一緒に使います
左／庭に面した窓は木製のフルオープンサッシ。庭と一体になります

## その他の設計作品

◎畳リビングキッチンのある家

◎古民家の再生
（撮影：畑亮）

◎老夫妻の住まい（撮影：畑亮）

◎青木乃里子さんのぎゃらりぃ金木犀

◎昭和のマンションの改修
（撮影：Dolce 403）

## 建築家からのメッセージ

**石田正年** イシダ マサトシ

●自由工房静岡事務所代表

1961年 静岡県生まれ／1986年 千葉大学卒業／1996年 自由工房静岡事務所開設／［受賞歴］2002年 第3回「大地に還る住宅」提案競技 国土交通大臣賞、2003年 第15回静岡県住まいの文化賞 最優秀賞、2003年 まちなみ住宅100選 国土交通大臣賞、2005年・2007年・2011年 静岡県住まいの文化賞 優秀賞

**家をつくりたい方へのメッセージ**

提案したい住まいは、家族みんなが楽しい気持ちになれる、シンプルで「普段着」の家。それでいて、凛として、家族の成長に合わせた暮らしの変化におおらかに対応できる家。住まい手の日々の暮らしを考え抜いた、居心地の良い家。おだやかで、あたたかい時間が流れる家です。

**変わらぬ確かなものを拠り所に**

新建材より、昔から使われ続けられた木や漆喰、紙、石、畳といった素材。造形的な形より、気候風土から導き出されたシンプルな形。感覚的な寸法より、昔から使われてきた、鴨居や軒の高さ、間取りの寸法。新しいデザインより、何年も色あせず愛されているデザイン、といったようなもの。
時間の変化の中で変わる家族の暮らしや好みも、家は受け入れて行かなければならないからです。